



はだのそや
神奈川県立 秦野曾屋高等学校



所在地：秦野市曾屋3613番地1 〒257-0031
電話：0463(82)4000
FAX：0463(83)5342
URL：<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/hadanosoya-h>
創立：昭和62年1月
課程：全日制
設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
普通科	251	261	269	781
学級数	7	7	7	21

(生徒、学級数については令和8年4月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- 小田急線秦野駅より
 - ・徒歩20分
 - ・バス「蓑毛」「神奈川病院」「曾屋弘法」行き「末広小学校前」下車徒歩3分



1 恵まれた教育環境



きれいで広々とした校舎は本校の特徴です。平成元年に落成し、普通教室・特別教室とも明るく、清潔な雰囲気です。また、校舎の造りがモダン・開放的で、各階に「コモンホール」や「展示ホール」などの

自由スペースがあり、生徒のくつろぎの場も十分確保されています。さらに、各教室には電子黒板とWi-Fiを設置し、ICTを活用する環境も整っています。屋上の広々としたルーフバルコニーに出ると、丹沢の山並みが間近に迫り、富士山が眺められ、広大な自



然の気を胸いっぱい吸い込むことができます。

2 教育活動の特徴

校訓「克己」のもと、はぐくみたい生徒像である「心豊かな生徒」「賢い生徒」「たくましい生徒」を大切にしながら、個に応じた学力の向上と進路希望に応える、きめ細かな教育活動を展開しています。

1年生では、基礎基本の充実をテーマに学力の育成をめざします。学習のポイントは十分な時間をかけ確実に身に付けます。英語の「論理・表現Ⅰ」では1クラスを2展開で少人数での授業を行い、学力の定着を図ります。「情報Ⅰ」では、2人の教員によるきめ細かい指導をします。

2年生では、選択科目による進路の分化をテーマに文系、理系に分かれ学習します。英語の「論理・

表現Ⅱ」では少人数での授業を展開し、質問しやすい環境でパフォーマンス等の基礎を身につけます。

3年生では、進路実現の深化をテーマに、文系、理系に分かれて、学習を深めます。発展的科目や豊富な選択科目を配置し、各自の進路希望に応じた選択により、効果的な学習を実現します。「論理・表現Ⅱ」では、引き続き少人数での授業を展開することで、上級学校に向けたきめ細かい学力を身につけます。また、進路説明会や面談などきめ細かな進路指導も行います。

「ボランティア活動」「技能審査」などの学校外における学修についても、条件を満たせば単位が認定されます。

また、学力向上をめざして、きめ細かな補習を実施するとともに、こうした教育活動を行っていく上で必要な基本的な生活習慣の確立もめざしています。

3 キャリア教育の充実

生徒の大部分が進学をめざしています。令和7年度は進学率約92パーセント、4年制大学への進学率は約54パーセントでした。「100人には100通りの進路」をモットーに、多様な進路希望、様々な分野の学校選択ができる環境を整えています。3年間の進路指導計画をもとに、個々の進路を実現するために担当の教員がきめ細かな支援を行っています。

4 特色ある教育活動

○福祉教育

例年、福祉教育の一環として、生徒が夏休みを利用し、高齢者・障害者福祉施設や保育施設などで福祉体験学習に参加しています。様々な人とふれあい、自分自身の生き方を見つけていこうとしています。また、自分たちを育ててくれる、毎日の生活の場でもある地域への理解を深める学習機会としても率先して関わっています。ダンス部による地域の各種行事や福祉施設での発表もその一つで、高校生の若さで地域を元気にしていこうとする活動があります。

これまでの福祉教育の取組が認められ、「平成27年度神奈川県教育委員会表彰」を受賞しました。



○英語教育

少人数学習や実用英語技能検定等資格検定の積極的取得、英単語コンテストの実施など様々な特徴ある英語の勉強の場を設けています。令和7年度は実用英語技能検定準1級に2名合格しています。

○自学自習

スタディサプリを導入し、朝学習等の自学自習ができるよう生徒を支援しています。

○曾屋塾

放課後、社会人や大学生のボランティアが生徒の勉強を支援する校内学習塾「曾屋塾」を行っています。少人数学習なので、質問も気軽にできると生徒に好評です。



○生徒が主役の学校行事

生徒会本部が中心となって生徒実行委員会を設置し、全校生徒で取り組む体育祭、文化祭、ソヤリンピックという球技大会などの学校行事を自主的・主体的に運営しています。

○部活動



男子テニス部は、県高等学校テニス大会個人の部ダブルス県ベスト64。女子テニス部は、県高等学校新人テニス大会個人の部ダブルス県ベスト16。女子バスケットボール部は、県高等学校バスケットボール新人大会県ベスト16。卓球部は、県高等学校総合体育大会卓球競技の部女子学校対抗第7位、関東高校新人卓球大会兼関東高校選抜卓球大会県予選女子学校対抗第7位。山岳部は、県高等学校総合体育大会スポーツクライミング大会男子リード団体第1位・女子リード団体第1位。ダンス部は、第33回神奈川県高等学校ダンス新人大会26位。

写真部は、第52回鎌倉江ノ島撮影会写真コンテスト特選、第53回写真コンテスト佳作、県高等学校総合文化祭佳作、第52回高校生写真展佳作。書道部は、第56回神奈川県高等学校教育書道コンクール奨励賞、令和7年度神奈川県高等学校総合文化祭 第61回高等学校書道展出品特賞など、運動部文化部問わず、多くの生徒が多面で優秀な成績を残しています。